

Ⅲ 被害の状況

1 浄水施設の被害

構造物に大きく影響するような被害はなかったものの、場内の地盤沈下や送水管等に漏水被害が生じた。また、旅人浄水場では、地震後に原水流入量が減少したため、応急対策として近接の河川から取水していたが、安定した水量を確保するため井戸を掘削し、運転を継続している。

(1)平浄水場

施設能力	62,340 m ³ /日
水源	夏井川表流水
被害の状況	敷地内の地盤沈下が著しく凹凸が生じた。 場内配管の漏水、加圧式脱水機の損傷やろ過池制御室のガラスの破損等があった。 送水管についてはφ700DIP漏水8箇所と送水管路敷の崩落。

(2)上野原浄水場

施設能力	35,900 m ³ /日
水源	好間川表流水
被害の状況	導水路に落石が生じ、その撤去と落石防護の応急処置を行った。 導水路監視施設の損傷があった。

(3)泉浄水場

施設能力	30,000 m ³ /日
水源	鮫川表流水
被害の状況	導水管φ500漏水5箇所と場内配管の漏水、管理棟窓ガラスや玄関床の破損等があった。 送水管についてはφ400DIP漏水3箇所の被害。

(4)山玉浄水場

施設能力	45,000 m ³ /日
水源	四時川表流水、四時ダム
被害の状況	活性炭注入設備や次亜貯留槽の損傷やガス建屋の亀裂等があった。 送水管路敷の崩落とともに送水管についてはφ800DIP漏水1箇所の被害。

(5)法田ポンプ場

①法田第1ポンプ場

施設能力	10,240 m ³ /日
水源	地下水
被害の状況	場内に数箇所クラックが生じた。

②法田第2ポンプ場

施設能力	20,000 m ³ /日
水源	地下水
被害の状況	建屋の扉に損傷が生じた。

(6)久之浜浄水場(平成21年3月31日から休止中)

施設能力	2,500 m ³ /日
水源	大久川表流水
被害の状況	津波によりフェンスなどが倒壊した。

(7)小川浄水場(平成22年10月1日から休止中)

施設能力	1,500 m ³ /日
水源	地下水
被害の状況	大きな被害なし。

(8)大利ポンプ場(平成21年3月31日から休止中)

施設能力	130 m ³ /日
水源	地下水
被害の状況	大きな被害なし。

(9)薬王寺ポンプ場(平成18年7月12日から休止中)

施設能力	600 m ³ /日
水源	地下水
被害の状況	大きな被害なし。

(10)川前浄水場

施設能力	210 m ³ /日
水源	五林川表流水
被害の状況	大きな被害なし。

(11)旅人浄水場

施設能力	660 m ³ /日
水源	馬下川表流水、地下水
被害の状況	敷地内に落石が生じた。 馬下川からの原水流入が少なくなり近隣の荷路夫川より応急的に取水していたが、安定した水量を確保するため井戸をさく井。

(12)上遠野浄水場

施設能力	880 m ³ /日
水源	鮫川表流水
被害の状況	大きな被害なし。

(13)鷹ノ巣浄水場

施設能力	180 m ³ /日
水源	上遠野川表流水
被害の状況	場内着水井のクラックと場内配管の破損。

(14)根岸浄水場

施設能力	160 m ³ /日
水源	湧水
被害の状況	大きな被害なし。

(15)深山田浄水場 (平成 24 年 3 月 27 日から休止中)

施設能力	75 m ³ /日
水源	湧水
被害の状況	大きな被害なし。

(16)入遠野浄水場

施設能力	970 m ³ /日
水源	入遠野川表流水
被害の状況	PAC 配管の損傷。

なお、4 月 11 日に発生した余震後の状況は次のとおり (休止施設を除く)

施設名	概要
平浄水場	電源喪失(11 日 18 時 22 分復電)
上野原浄水場	17 時 16 分から 18 時 22 分まで停電するものの非常用自家発電で対応
泉浄水場	電源喪失(12 日 7 時 46 分復電)
山玉浄水場	電源喪失(12 日 4 時 20 分復電)
法田ポンプ場	電源喪失(12 日 4 時 20 分復電)
川前浄水場	稼動
旅人浄水場	電源喪失(12 日 11 時 50 分復電)
上遠野浄水場	電源喪失(11 日 21 時 20 分復電)
鷹ノ巣浄水場	着水井損傷、給水切り替えで対応(14 日復旧)
根岸浄水場	濁度上昇、給水切り替えで対応(14 日復旧)
深山田浄水場	電源喪失(11 日 21 時 20 分復電) 湧水量が減少したため休止し、鷹ノ巣水系から仮設ポンプにより給水
入遠野浄水場	電源喪失(11 日 21 時 20 分復電)